

優れたワクチンを通じて、世界中の人々の大切な命を守る。

自己紹介

BIKEN財団

新規ワクチン研究開発を
2カ所の拠点で連携して実施しています。



財団本部

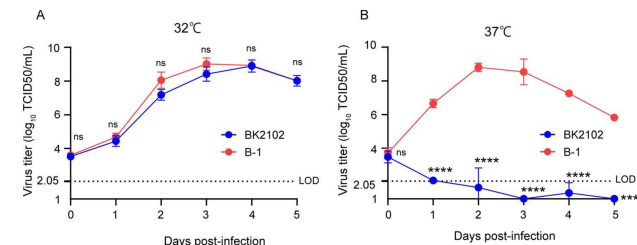


瀬戸センター

どんな新しい技術ですか？

弱毒生ワクチンは長い歴史を持っており、使用実績が豊富なワクチンです。本ワクチンは最新の技術を用いて作製した弱毒生ワクチンであり、従来よりも短期間でのワクチン株の作製が可能となっています。そのため、今後、緊急時には有効性と安全性に優れたワクチン株を迅速に作製することができます。

また、本ワクチン株は温度感受性を示すため、温度の低い鼻腔内では増殖して免疫を誘導し、温度の高い肺深部ではほとんど増殖せず、病原性を示さない特徴を持っています。



どんな研究ですか？

新型コロナウイルス感染症に対しては新規ワクチンとなる、経鼻投与型ワクチンの研究開発を進めています。

これまでに、BIKEN財団が独自に作製した弱毒生ワクチンが十分な安全性と有効性があることを非臨床試験で確認しています。

今後、本ワクチンの実用化に向けて、臨床試験を実施し、ヒトでの安全性及び有効性の確認を進めていきます。

どんなことが解決できますか？

本ワクチンは、動物試験において、1年以上の長期的な免疫持続、および変異株への有効性を示すことが確認されています。そのため、ヒトにおいても市中での感染に対して1回の接種で長期的に効果を示すことが期待されます。また、経鼻投与型であるため、従来のワクチンの作用に加えて感染部位である鼻腔内の粘膜免疫により感染防御効果を示すこと、および注射の痛みがないことによる心理的負担の軽減が期待されます。



マスコットキャラクター「びけん」

基本情報

対象病原体	SARS-CoV-2
モダリティ	弱毒生ワクチン
投与経路	経鼻投与
研究開始時期	2026年4月
開発企業 (アカデミア) 連携の有無	無